

平成 31 年度 保育技術専門研修 A（社会生活との関わり） 実施要項

- 1 目的 幼児一人ひとりの特性及び発達に対応した保育を行うための、社会生活との関わりに関する保育技術について研修を実施し、幼稚園教員等としての指導力の向上を図る。
- 2 対象者 幼稚園・保育所及び幼保連携型認定こども園並びに府立視覚支援学校・聴覚支援学校（幼稚部）の教職員

募集人数 30 名

3 研修内容等

回	日 時	研 修 内 容	講 師 等
1	8月8日（木） 10:00～17:00	教員のための博物館の日 －自然史博物館に学ぶ－ 〔講義・演習・施設見学〕	大阪市立自然史博物館

- 4 会 場 大阪市立自然史博物館（大阪市東住吉区长居公園1丁目23番）

Osaka Metro 御堂筋線「長居」駅下車、東へ約 800m
 JR 阪和線「長居」駅下車、東へ約 1,000m
 近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西へ約 1,800m

- 5 担当室 企画室

- 6 その他 (1) 受付は 30 分前から
 (2) 印鑑を持参すること
 (3) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること
 (4) 自家用自動車・バイク等で来所しないこと
 (5) 事前に準備しておく事項があるので、シラバスを必ず確認しておくこと

一括募集 2

平成 31 年度 研修のシラバス

1. 研修名	保育技術専門研修 A (社会生活との関わり) (研修番号 1472)	OSAKA 教職 スタンダード					
		共通の 指標	第 1 期	第 2 期	第 3 期	第 4 期	
2. 目的	幼児一人ひとりの特性及び発達に対応した保育を行うための、社会生活との関わりに関する保育技術について研修を実施し、幼稚園教員等としての指導力の向上を図る。	I	1				
			2				
			3				
		II	4				
			5				
			6				
		III	7				
			8				
			9				
		IV	10		○		
			11		○		
			12				
		V	13		○		
			14				
			15				

3. 研修課題とねらい等

回	研修課題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	教員のための博物館の日 ー自然史博物館に学ぶー	幼児教育に役立つ自然体験活動について学び、ミュージアムリテラシーを高め、園での実践に生かす。	<ul style="list-style-type: none"> 体験プログラムを通して、博物館の展示、植物園の樹木、木の実などを活用した環境教育（興味づけ）や子ども達が遊びを通して主体的に学ぶ保育の実践方法を考える。 施設見学等を通して、博物館の機能を理解し、連携・活用するための基礎を学ぶ。 	事前課題 会場の Web サイトを閲覧しておく。 ⇒ 大阪市立自然史博物館